

試験成績書

依頼会社名

株式会社 高橋製作所
大阪府東大阪市澁川町1丁目16番15号
TEL:06-6720-2561
FAX:06-6728-3643



試験名称

カチットコン(鉄筋支持用スペーサー)の性能試験

標記試験の結果は、この文書の通りである。

コンクリート圧縮強度 財団法人 日本建築総合試験所

GRCモルタルスぺーサー配合(調合)表

品名	使用材料((比重)
セメント	普通ポルトランドセメント(比重3.15)
細骨材	山砂
高性能AE減水剤	レオビルド-8000
消泡剤	レオフィニッシュ400
ガラス繊維	ACS9H-103
ポリマー	CMX-02

品名	重量(比率)		
セメント	25000g	100	1:05
細骨材	12500g	50	
水	6250g	25	
高性能AE減水剤	375g	1.5	$\frac{6250}{25000} \times 100 = 25\%$
消泡剤	125g	0.5	水の比率25%
ガラス繊維	500g	2	
ポリマー	750g	3	

1. 製造方法

2.5切ラークミキサー使用、ラークミキサーにセメント、山砂、水(高性能減水剤、ポリマー、消泡剤)の順に投入し、約5分間混合。ガラス繊維を入れ約1分間混合し、GRCモルタルを製造。混合された材料を型枠に流し込みパイプレーターにより、ガラス繊維他が均一される。

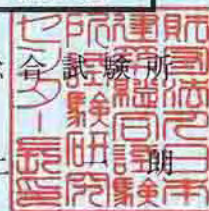
2. 養生方法

2時間～3時間放置後、65度で4時間蒸気養生、脱型後、室内で材令2週まで静置。

セメント系材料圧縮強度 試験結果報告書

試験番号	0211
受付	平成22年 1月12日
報告	平成22年 1月21日

財団法人 日本建築総合試験研究所
試験研究センター
センター長 工学博士 井上



試験依頼者	株式会社 高橋製作所					
所在地	〒577-0836 東大阪市淡川町下目16番15号					
工事名	_____					
施工者名	_____					
試験体種類	1.根固め液 2.くい周固定液 3.無収縮モルタル ④その他(GRCモルタル)					
製作日	平成22年 1月 7日	試験年月日	平成22年 1月 21日	材齢	14日	
強度管理材齢	14日	設計基準強度	80 (N/mm ² ・kgf/cm ²)			
使用材料	種類	セメント	その他			
	品名	普通ポルトランドセメント	山砂・AE減水剤・消泡剤・化学繊維			
調 合	区分	水量(kg/m ³)	セメント量(kg/m ³)	その他		
	I	322	1286	_____		
	II	_____	_____	_____		
各区分の試験条件	区分	杭 No.その他	形状寸法	成型方法	養生方法*	数量
	I	_____	φ 10×20cm	1.ビニール袋②モールド 3.()	C	3本
	II	_____	_____	1.ビニール袋2.モールド 3.()	—	—本
備 考	GRCモルタル			* A:標準水中 B:封緘 C:空中 D:()		

試 験 結 果

(この枠内は試験依頼者記入による)

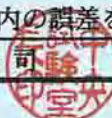
試験年月日	平成22年 1月21日		公称寸法 (cm)	φ10×20
区 分	番号	圧 縮 強 度 (N/mm ²)		備 考
		平均値		
I	1	92.7	91.6	-----
	2	89.3		-----
	3	92.8		-----
II	1	---	---	-----
	2	---		-----
	3	---		-----

試験は、JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。

強度は、公称断面積によって計算した値である。

試験結果には、供試体の直径及び試験機の誤差により±2%以内の誤差を含む。

技術管理者 本所材料部 中央試験室 室長 森 智司 TEL 06-6834-0561



セメント試験成績表



N2-400154

平成 22 年 1 月 度

麻生ラファージュセメント株式会社

種 類 品 質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントA種 JIS R 5211				高炉セメントB種 JIS R 5211			
	JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績		
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密 度 g/cm ³	—	3.15	—	—	—			—	3.04	—	—	
比表面積 cm ² /g	2500以上	3350	87	—	3000以上			3000以上	4100	89	—	
凝 結	水量 %	—	28.3	—	—			—	31.6	—	—	
	始発 h-min	60min 以上	2-17	—	(1-57)	60min 以上			60min 以上	3-20	—	(2-57)
	終結 h-min	10h以下	3-20	—	3-47	10h以下			10h以下	4-38	—	4-59
安定性	パット法	良	良	—	—	良			良	良	—	—
圧縮強さ N/mm ²	3d	12.5以上	33.0	1.48	—	12.5以上			10.0以上	23.4	1.44	—
	7d	22.5以上	48.4	1.65	—	22.5以上			17.5以上	35.5	1.62	—
	28d	42.5以上	62.4	1.92	—	42.5以上			42.5以上	62.2	1.93	—
水和熱 J/g	7d	—	326	—	—	—			—	—	—	—
	28d	—	379	—	—	—			—	—	—	—
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.32	—	1.78	5.0以下			6.0以下	3.20	—	3.45
	三酸化硫黄	3.5以下	2.19	—	2.44	3.5以下			4.0以下	2.13	—	2.49
	強熱減量	5.0以下	1.89	—	2.34	5.0以下			5.0以下	1.16	—	1.39
	全アルカリ	0.75以下	0.60	—	0.65	—			—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035以下	0.017	—	0.024	—			—	0.009	—	—
備 考	普通ポルトランドセメント											
	直近6か月間の全アルカリの最大値の最大の値 (%)											0.65
	高炉セメントA種											
	ベースセメントの全アルカリ (%)											
	高炉スラグの分量 (質量%)											
	高炉セメントB種											
	ベースセメントの全アルカリ (%)											0.60
	高炉スラグの分量 (質量%)											40～45
	1. 試験方法は、JIS R 5201、JIS R 5202の本体、JIS R 5203及びJIS R 5204による。											
	2. 28d圧縮強さ及び28d水和熱は、前月度の値を示す。											

(K)

お問い合わせその他のご連絡先 麻生ラファージュセメント株式会社
大阪支店
大阪府中央区淡路町3丁目5番13号
創建御堂筋ビル3階
TEL (06) 6222-2211

新型カチットコン

P.A.T 特許品

- 1 縦筋でも横筋でもセットはワンタッチで
- 2 ずれ落ち、左右のぶれがなく安心
- 3 セットする鉄筋に先付する事が出来る
- 4 鉄筋にセットするカチット部分の防錆付きもできる

土木部門

新型

●圧縮強度80N/mm²以上



旧型



旧型のカチットコンの製造も出来ます

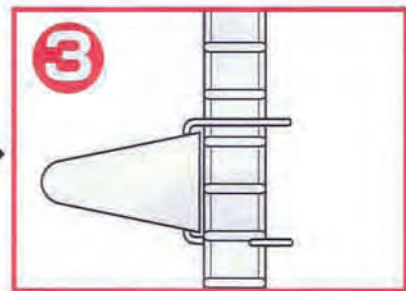
新型カチットコン使用方法



1 片側の金具を先にセットします。



2 もう片側を回転して上曲げを押しすと簡単に入ります。



3 セット完了。

発注の際、D○×カブリ○を指定して下さい。

●カチットコン・新型カチットコン入数表

カブリ/鉄筋径	H25	H30	H35	H40	H45	H50	H55	H60	H70
D10mm	300	300	300	250	200	200	200	200	100
D13mm	300	300	300	250	200	200	200	200	100
D16mm	300	300	300	250	200	200	200	200	100
D19mm	300	250	250	250	200	200	150	150	100
D22mm	300	250	250	250	200	200	150	150	100
D25mm	250	250	250	200	200	150	150	150	80
D29mm	250	250	250	200	200	150	150	150	80
D32mm	250	250	250	200	150	150	150	150	80

カブリ/鉄筋径	H80	H90	H100	H110	H120	H130	H140	H150
D10mm	80	50	50	30	30	20	20	20
D13mm	80	50	50	30	30	20	20	20
D16mm	80	50	50	30	30	20	20	20
D19mm	80	50	50	30	30	20	20	20
D22mm	80	50	50	30	30	20	20	20
D25mm	50	50	50	30	30	20	20	20
D29mm	50	50	50	30	30	20	20	20
D32mm	50	50	50	30	30	20	20	20